

まるこやま

第52号

平成30年11月20日

〒699-1251
雲南市大東町大東2419-1
大東交流センター
TEL (0854)43-2130
E-mail:daito-c@hotmail.co.jp

大東交流センターだより

発行：大東地区自治振興協議会

(主要地方道松江木次線バイパス)
**都市計画道路
新庄飯田線3工区**
**交通安全祈願祭
竣工式・竣工祝賀会**
平成30年11月9日(金)



細木家親子三世代夫婦を先頭に工事関係者や大東保育園
児ら約百名が、希望橋の渡り初め及び3工区の通り初め
パレードで開通を祝いました。



3 回目の避難訓練はより実践的に

今年度で3回目となる東町自治会災害時住民避難訓練が10月28日に大東小学校周辺で行なわれました。震度6強の地震発生を想定した避難訓練では、自治会各班「防災リーダー」を中心に隣近所声を掛け合って避難先である小学校体育館に子ども10人を含め101人が避難し、避難所に設置された対策本部で家族や隣人の安否確認や被害状況の収集などが本番さながらに行なわれました。今回は「防災リーダー」の活動に重点を置き、要配慮者避難介助方法や総務班との連携などが確認されました。会場ではそのほか、非常食の試食や防災資機材・防災用品等の展示、雲南消防署職員によるA D E使用方法・心肺蘇生法の救命講習も行なわれ、参加者から「初めて参加しました。災害時の行動をイメージすることが出来ました。」「心肺蘇生法の一部変更が勉強になりました。」などの感想を聞くことができました。主催された防災クラブ難波幸夫会長からは「昨年度の反省をもとに、より実践的な訓練を設定しました。総務班、活動班、予防班等綿密な打合せ

を重ねて今日を迎えられたのも、組織体制がしっかり構築されている結果だと思えます。今後とも普段から防災意識を高め、災害に備えましょう。」と挨拶がありました。今年度後半では非常食、トイレテント、毛布などの備蓄や消火栓動作確認等が予定されているようです。(編集委員 安部)



連担地の市道除雪実施について

大東地区連合自治会 会長 青砥 裕二



これまで除雪による自宅前の寄せ雪等の問題で連担地市道は除雪対象路線から除外されていましたが、本年2月初旬の大雪に地区内外から除雪車の出動要望が多く出されました。これらをふまえ、今後の連担地市道除雪のあり方について、連担地関係自治会長会で建設部、大東総合センター職員を交え協議した結果、市道除雪対象路線として次のとおり対応することとなりました。皆様のご理解とご協力により、円滑な除雪作業が行なえますようよろしくお願いいたします。

◆ 除雪車の出動基準 (建設部)

- 1) 除雪作業は、積雪がおおむね15cm以上となった場合に実施します。



- 2) 除雪した雪の地区外搬出はしません。
- 3) 除雪対象路線は旧市街地本線のみで枝線は対象外とします。
- 4) 除雪路線順位としては下位となります。(上位：県道、重要路線等)

◆ 自治会等で協力いただくこと

- 1) 除雪車により雪が自宅前に寄せられますがご理解ください。
- 2) 除雪した雪の排雪が必要な場合は自治会等に対応ください。
- 3) 除雪車の作業に支障が出るので車の路上駐車等はしないでください。
- 4) 高齢者世帯・母子世帯等、除雪に困られる時は近所の方のご協力をお願いします。

◆ その他

- 1) 除雪対応のご意見ご要望については、除雪業者及び除雪オペレーターに直接せずに、各自治会長様を窓口としてご連絡ください。
- 2) 除雪車の出動にあたってはなるべく早くページング、自治会長様等を通じてお知らせします。

あいさつ・声かけ運動で 地域の連携、犯罪抑止力を 高めましょう

上町自治会長 福本 豊



新潟市で今年5月、下校中の女子児童が連れ去られて殺害される痛ましい事件が発生しました。全国的に子どもの登下校時の安全対策に関心が高まっています。

こうしたことから9月25日に雲南警察署より、県内第1号の『ながら見守り活動推進モデル地区』に上町自治会が指定され、自治会ぐるみでの活動推進が期待されています。

この活動は地域住民が普段の暮らしの中での仕事や散歩、買物、花の水やり等をしながら、登下校する子どもたちに「おはよう」「おかえり」などの声かけや見守りすることで、事件や事故の発生を減らすことを目的としています。

モデル地区指定式当日には、大東小学校村尾校長も同席され「いろいろ不審者情報もある中で、集団から別れ500メートル以上の距離を一人で下校する児童が20人います。見守りの空白地帯を減らすため、そして登下校時の子ども達の安全を確保する

ためにも、できる範囲でご協力いただければ幸いです。」とのお願いもありました。

上町自治会に限らず、地域をあげてみんなで防犯意識をもち「ながら見守り活動」の輪を広げていきましょう。



タイムカプセルからのメッセージ ～十年間を振り返って～

古城 角谷 佳菜

10月の下旬、自宅へ私宛に一通の郵便はがきが届きました。それは「十年前の私」からの手紙でした。私はそのようなものを書いた記憶は無く、何が書いてあるのだろうかと思わずにはがきを読みました。そこだろと不思議に思いながらはがきを読みました。そこには、当時小学三年の私から元気溢れるメッセージが書かれており、家族や学校の友達と毎日楽しく過ごしていたことが伝わってきました。もうあれから十年も経ったことが伝わってきました。もうあれから十年も経ったことが伝わってきました。もうあれから十年も経ったことが伝わってきました。

のかと時の流れの早さを感じました。メッセージの中に、現在の私へ向けて「十年後の私は良い大人になっていますか?」と書かれていました。当時の私にとっては何気なく書いた一言なのでしょうが、私はこの言葉に少しドキッとしました。私は良い大人になれたのだろうか、いやそもそも大人になれたのだろうか。私は十年前の私に自信を持って答えることは出来ません。しかしこの十年間を振り返ると、多くの人に出会い、沢山の経験をし、困難を乗り越えてきたことが思い出されあの頃から大きく成長したと感じました。そして現在、私は大学生となり将来のために勉学に励んでいます。きっとこれからの人生には今まで経験したことのない多くの困難が待っていると思いますが、一つ一つ逃げずに向き合っていきたいと思っています。そして十年前に私が書いた質問に自信を持って答えることが出来るようこれからの人生を歩んでいきたいと思っています。

あいあい募金

ご寄付に感謝致します。

事務局 TEL.43-2130

見舞い返し

・大東町(織部) 藤原 賢様

皆様からお寄せいただいたご寄付は地域の絆を深め、支えあう活動に対する補助金等に活用させていただきます。



大東中学校野球部保護者会 会長 加藤信也

平素より、大東中学校野球部に温かいご支援をいただいておりますこと心よりお礼申し上げます。

現在、大東中学校野球部は2年生12人、1年生11人の計23人の部員で活動しており、顧問の持田先生、隅田先生、そしてOBである若槻コーチのご指導のもと、日々練習に励んでいます。

2年生以下の新チームとなって初めて臨んだ全日本少年春季軟式野球大会では、雲南予選、出雲ブロック予選を順調に勝ち上がり、9月23日に大田市で開催された県大会でも優勝を掴み取ることができ、来年3月21日から25日にかけて静岡県で開催される文部科学大臣杯第10回全日本少年春季野球大会に出場することが決まりました。

本来であれば、中国大会の結果において全国大会出場が決定するところですが、第10回の記念大会にあたり都道府県大会優勝校に出場権が与えられるという好機に恵まれ、この千載一遇のチャンスを勝ち取る



ことができました。

大東中学校野球部にとっては3度目の全国の舞台となりますが、部員たちにはこれまで先輩方が培ってこられた伝統と誇りを胸に、日頃の練習の成果を発揮してくれることを期待し、保護者としても部員たちを精一杯後押しするために努力をして参る所存です。

大東地区の皆さまにおかれましては、引き続き大東中学校野球部にご支援を賜りますようお願い申し上げます。



にがおえて
こんにちは!

15の春

雲南市教育委員(教育長職務代理者) 太田 多美子



(絵：大東町東町北 細田 滋)

15の春は、子どもから大人へと成長する起点となる年齢です。教育でいえば、義務教育を終える年(中学3年)であります。子どもたちは、保育園、幼稚園(こども園)、小学校、中学校と学校・家庭・地域の皆さんに育てられ15の春を迎えます。

私は、7年余り、中学校の卒業式に参列する機会を得ていますが、3年間の集大成ともいえる歌声、答辞、卒業生の真っ直ぐな視線に自らも心新たな気持ちになり、15の春を共有する幸せを感じています。

他にも、中学生の生き方にふれる機会があります。一つ目は、3年時に行われる3日間の職場体験学習。事前面接の折、印象に残ったことがあります。高齢者施設を選んだ男子生徒の理由は、保育園当時の交流経験から、お年寄りと接するとほっこりするというものでした。市役所を選んだ女子生徒は、雲南市のよさを発信したいといい、自然や人のよさを挙げ、人のよさは、通学の折、地域の人から声をかけてもらえることだと話しました。

二つ目は、少年の主張 雲南市大会です。毎年、8月下旬に市内7校の代表が出場する大会に、審査員として7年余り参加しています。今年度は、海潮中学校が会場でした。「守るべきもの」「思いを伝える」「とまらない時間の中で」「情けは人のためならず」「私の夢」「自分を見つめなおして」「つながる」「合同チームへの思い」これらの演題から、中学生の思いや生き方が伝わってくるのではないのでしょうか。「守るべきもの」は、大東中学校の代表のもので、主題は、ホテルを守ることです。ここでも小学校時代の活動経験が語られました。

このように、15の春に向かって歩む子どもたちは、ふるさとに育てられているのです。

平成30年 10月末現在の 人口・世帯数 【()内は対前々月比】	項目	総人口	男性	女性	世帯数	高齢化率
	雲南市	38,589人 (▲118人)	18,589人 (▲26)	20,000人 (▲92人)	13,789世帯 (▲5世帯)	38.07% (+0.11%)
	大東町	12,301人 (▲45人)	5,988人 (▲13人)	6,313人 (▲32人)	4,171世帯 (▲4世帯)	37.90% (+0.13%)
	大東地区	3,585人 (▲8人)	1,717人 (▲3人)	1,868人 (▲5人)	1,252世帯 (▲2世帯)	—

資料：雲南市HPより



木次線(斐上鉄道)開通と大東

大東の歴史を採ねる会 落合嘉夫

平成 29 年 (2017) は木次線全線開通 80 周年でした。その木次線の前身斐上鉄道は大正 5 年 (1916) に営業を開始し平成 28 年 (2016) に 100 周年を迎えました。その当時大東はどのようなものであったのでしょうか。開通を記念して発行された「大東案内」(大正 5 年・1916 発行) という冊子がありました。それによると、戸数 832 戸、人口 3,621 人、職業別戸数(副業含む)農業 432 戸、工業 131 戸、商業 460 戸となっております。主な物産は、米(46,460 円)、三椏・楮(47,200 円)、蚕繭・蚕種・生糸(53,287 円)、清酒(39,427 円)、製茶(29,641 円) などです。養蚕や紙の原料となる三椏・楮の栽培が盛んであったようです。当時米 1 升 10 銭位でした。現在 1 升 300 円位となっております。開通時は、1 日 6 往復、宍道まで運賃は「並等」で 26 銭、「特等」で 41 銭でした。今の運賃は 240 円です。宍道まで約 1 時間かかっていますが、今は約 30 分ですので倍の時間を要しています。開通を記念して「大東協賛会」で「安来節」の歌詞の募集がなされ遠くは美作(岡山県)美濃郡(現益田市)などから約 3 千首の投稿があり、一席に「簸伊の川上むら雲こめて大蛇を見るよな汽車が行く」(松江 芳文)が選ばれています。記念行事として「大原郡子供博覧会」開催され、第一会場が大東小学校、第二会場が現在の大東高校でした。

参考までに「大東案内」に掲載された広告を紹介します。当時の連坦地にあった商店と扱っている商品が分かり現在と比べてみると感慨深いものがあります。

・株式会社松江銀行支店 ・茗友軒(角谷萬太郎・大東名物左久良饅頭・大東特産白羊羹) ・呉服太物綿糸布商山崎松五郎商店(蚊帳仕立蒲団 祝儀小袖色々 洋傘絨地雨具 帽子メリヤス 京都染物取次) ・安達清商店(各国漆器陶磁器金物 砂糖干物荒物 紙類其他雑貨 古書画骨董売品陳列) ・箆筒建具店金佐善吉(諸金物刃物類 萬小間物化粧品 筆墨文具雑貨) ・菓種商千原金之助(菓品附属品並有効売菓請売) ・廣田元太郎(国産製紙原料楮三椏 茶製造販売 繭糸製造売買) ・野々村栄之助(電気精米業玄白米卸小売 靴製造 煙草小売商) ・狩野辨之助(多木肥料 住友肥料 其他内外各種肥料) ・本舗引野赤川堂(赤川饅頭二阿香川) ・西松本酒店(酒類醸造 果物青物製氷ラムネサイダ問屋) ・榎原商店 商号山田屋(砂糖諸乾物硝子 陶器セメント醤油 畳表仏具洋針 生子板其他鐵具類 売菓) ・狩野松助(高等洋品並二雑貨反物商) ・勝部定藏(来待石材取引販売所) ・寫真處山根仲次郎(寫真各種撮影 出寫の依頼に應ず 夜間も寫す 雨降りにも寫します 引延寫真廉価調製) ・土谷雨紙店(油紙製造卸売專業改良ゴムロー引類◎御婚礼用の雨具として箆筒、長持、釣台、両掛、御印入荷桐油、供合羽類 ◎自転車用マント、荷馬車用雨具、露天用赤桐油◎其他何品にても入念調進可仕候御一報次第見積書及見本差出可申候) ・小玉屋商店(魚類乾物 並二各種瓶罐詰) ・加藤ヨキ本店(石油乾物一切 並二酒類壺詰罐詰 萬菓子製造販売 化粧品類一式) ・發明人松尾惣藏(松尾式暖炉兼冷蔵庫実用新案特許願第 64823 號) ・土谷商店(呉服 太物 洋反物 祝儀 小袖) ・野々村彌市(砂糖 乾物 石油 肥料) ・雜貨店山本芙蓉堂 ・土江洋服店(高等洋服調整裁縫 毛織物一切染直シー式 雨合羽製造並二自転車用マント、曇天ノ活動準備八先雨具カラ) ・佐々木昌一(魚類乾物 酒類 和洋酒壺詰 食料品罐詰) ・原 米三郎(油紙合羽 荷馬車用雨覆 自転車用防水布 其他雨具類製造) ・長谷川庫之助(生糸屑物仲買商) ・梅田屋事坪内憲吉(呉服 洋反太物 関東織物 小袖商) ・横山時計店(各国時計販売 並二附属品一式独逸眼鏡修繕) ・芦田栄次郎(合羽製造所 砂糖干物陶器商) ・郷原敬一商店(陶器 柳行李商 並二煉瓦特約販売 小野田セメント) ・土谷理之助(油紙合羽製造 並二雨具類一式) ・室地活版所(各種印刷 和洋製本) ・山根秀美堂(国定教科書 度量衡器 官営学校御用品一切) ・静観堂佐藤 晟(印判彫刻) ・光谷芳郎商店(砂糖干物 内外石油 洋釘糸金 紙類品々 面表呉座類 大阪朝日新聞特約店) ・長瀬浅之助商店(現米仲買水車精米卸小売商) ・土谷薬店 安永九年創業(医療用工業用薬品 諸国有効売菓練乳洋酒 医療用器石鹼化粧品一式 かげねつ良薬サリヒリ散 くだいはら腸かた一る良剤くだいはら止め回腸丸発行所) ・郷原自転車部 全鍛冶部(自転車製造並二修繕附属品販売 開店披露の爲め向ふ三ヶ月月間特に割引仕候) ・佐々木精山堂(筆製造並文具類卸小売商) ・青砥千太郎(呉服洋反物) ・渡部八十一(繭生糸並二肥料販売) ・和泉庄之助(各国漆器類 銅器古道具商) ・大東町上代自転車店(英国製テスト號並二各国自転車並二附属品一式 ショーキタイヤ特約販売並二各種タイヤ) ・福岡商店(干物雜貨 蚕具商 銘茶製造) ・栗原館(御旅館) ・女鹿田煙草元売別大東本店 ・狩野運送店(大東町駅前) ・菓種商恵命堂 大村薬店(各種売菓請売 医療器械 其他) ・だるま堂武元之助(表具師) ・大政床(理髪店) ・大東印刷所(この他に「稻荷神社」、海潮温泉の「二井屋旅館」「あめや旅館」「宇田屋旅館」の広告が載っています。)

以上掲載された広告を記しましたが、「この他掲載ノ切後尚ホ引き続き御申越の向多有之・・・」とあり、まだ多くの商店があったようです。今と比べてみると相当活気あったように思います。



故郷

大阪府茨木市（織部出身） 小山 勉

この3、4年は葬儀に法事にと気の重い帰省が続いたが、今回は久々に故郷ののどかな景色をのんびりと眺めながらの帰省。中学校卒業50周年の同窓会出席が目的であった。

恩師5名を迎え、第21期卒業生80名の参加で始まった同期生会。まずは亡くなった人たちへ黙祷。誰が亡くなったのか、噂で聞いた数人の名前は浮かぶが聞くのも辛い。

50周年ともなると、顔は分かるものの名前が出てこない。懐かしいメンバーと話しているうちに実行委員長からお開きの挨拶。この50周年を区切りに同期生会を最後と

したいとのこと。何とも寂しく残念である。10周年から始まった中学校の同窓会、忙しい中大変ご苦労をかけた実行委員の皆様にはただただ感謝の気持ちで一杯である。

私の住む大阪府茨木市は、この6月、阪神大震災以来の震度6を記録した大阪北部地震が、9月には台風21号が直撃した。災害も殆どなく住みやすい町だと思っていたが、今回だけは自然の恐ろしさを味わった。子どものころ、赤川が大雨で洪水、氾濫するのを見ながら、学校が休めると喜んでいたので恥ずかしく思える。

帰省するたびに大東の町が整備され美しくなっていると感じ、大東に生まれ育って良かったとつくづく思う。高校卒業後、大阪に就職し、この3月に無事定年を迎えた。人生あと何年残っているのかはわからないが、いつ何が起きて悔いのない日々を送ろうと思う。我が故郷を、そして我が友を思いながら。



この人に聞く

栗 玲子さん
(西町在住)



さわやかな秋空の下、大東公園市民体育館でエアロビクス指導中のヘルスケアトレーナー栗玲子さんを尋ねました。みんなの一生の願い「元気で長生きする」ための体づくりに励んでおられる受講生とともに、軽快なリズムでステップを踏みながら有酸素運動！シェイプアップ！シェイプアップ！

Q ヘルスケアトレーナーとは？

中央労働災害防止協会認定の運動指導士のことで、体力維持や増強をめざす個人の人々の能力や体調等をその都度判断し、その人に合った運動プログラムの作成や指導を行ないます。また、みんなと一緒に運動することが多いですね。

Q 島根国体を契機にバドミントンが普及し、指導された多くの選手が活躍されましたね。

大東にバドミントンあり、栗さんあり、と謳われた頃の思い出は？

夫が島根国体の選手として大東町に在住することになり、それをきっかけに地元ジュニアクラブを立ち上げました。私は、お手伝いしただけですが、たくさんのお子もたちにバドミントンを知ってもらえました。苦労しましたが教え子たちが力をつけて島根県の代表として全国大会に出場し、活躍してくれたこと、大東のお子もたちが全国で戦える力を持っていることが私たちの誇りでもあります。いい思い出が一杯です。

Q スポーツとの関わりは？

小学生の時からスポーツ好きで、中学生の時は、体育の先生になりたいと思っていました。日本体育大学を卒業し教師にはなりませんでしたがインストラクターとして今日に至っています。

Q エアロビクス、ウォーキング、水泳等のインストラクターとして活躍されていますが今後の抱負は？

島根に帰ったときは、松江市でインストラクターをしていましたが、地元で指導して欲しいと言っただき、今は、雲南市の方々と楽しく運動させてもらっています。もっともっと多くの方がちょっとした運動で健康を保てるように役に立ちたいと思います。

Q 他の趣味は？

残念ながらありません。いや、やっぱり仕事が趣味かな？

心も軽く、身も軽く、お話しもテキパキと自分だけの事ではなく、人のための活動に頭が下がります。今日も明日も市内のどこかで運動の指導されている元気な栗さんの姿が見られるはず。今後もみんなの健康のため益々のご活躍をお祈りいたします。

まずは、ラジオ体操から始めましょうか？